

砂川市第7期総合計画 策定方針

令和元年11月

砂川市総務部政策調整課

1. 総合計画とは

総合計画とは、将来、砂川市をどのような「まち」にしていくのか、そのためにどのようなことをしていくのかを、総合的・体系的にまとめたものです。市の福祉や都市計画、環境といったすべての計画の基本となるもので、まちづくりに関する活動は、すべてこの総合計画に沿って行われます。

～総合計画は市の最上位計画～

2. 総合計画策定の基本的な考え方

(1) 計画策定の背景と趣旨

本市は、昭和41年以来、この総合計画について、その時々
の時代背景や社会情勢の変化に対応しつつ、令和2年度
(平成32年度)まで6期にわたって「砂川市総合計画」を
策定し、まちづくりを進めてまいりました。

現在は、砂川市第6期総合計画に沿って、まちづくりが
進められています。

- ・ 少子高齢化と人口減少
- ・ 経済状況の変化
- ・ 安全・安心に対する意識の高まり
- ・ 環境意識の高まり
- ・ 高度情報社会の進展

～地方自治体を取り巻く
社会経済情勢の変化に対応～

2. 総合計画策定の基本的な考え方

(2) 計画の位置づけ

- ・「総合計画」を構成する「基本構想」について、議会の議決を経て定めることが義務付けられていたが、平成23年の地方自治法改正により、義務付けが廃止された。
- ・今後も総合的かつ計画的にまちづくりを進めるため、引き続き市の最上位計画として策定することとした。

～市が目指す将来への中長期的な
展望を示すまちづくりの基本方針～



砂川市議会の議決すべき事件を定める条例の改正
(31年第1回定例会市議会)

(3) 計画策定の視点

・新総合計画は、策定の過程はもとより、策定後も将来にわたって市民と行政が共有し続け、まちづくりの指針となることが大切であることから、5つの基本的な考え方に基づいて策定。

- ① 将来人口を見据えた計画づくり
- ② 市民と協働による計画づくり
- ③ わかりやすい計画づくり
- ④ 「成果指標」を表した計画づくり
- ⑤ 社会経済状況を考えた計画づくり

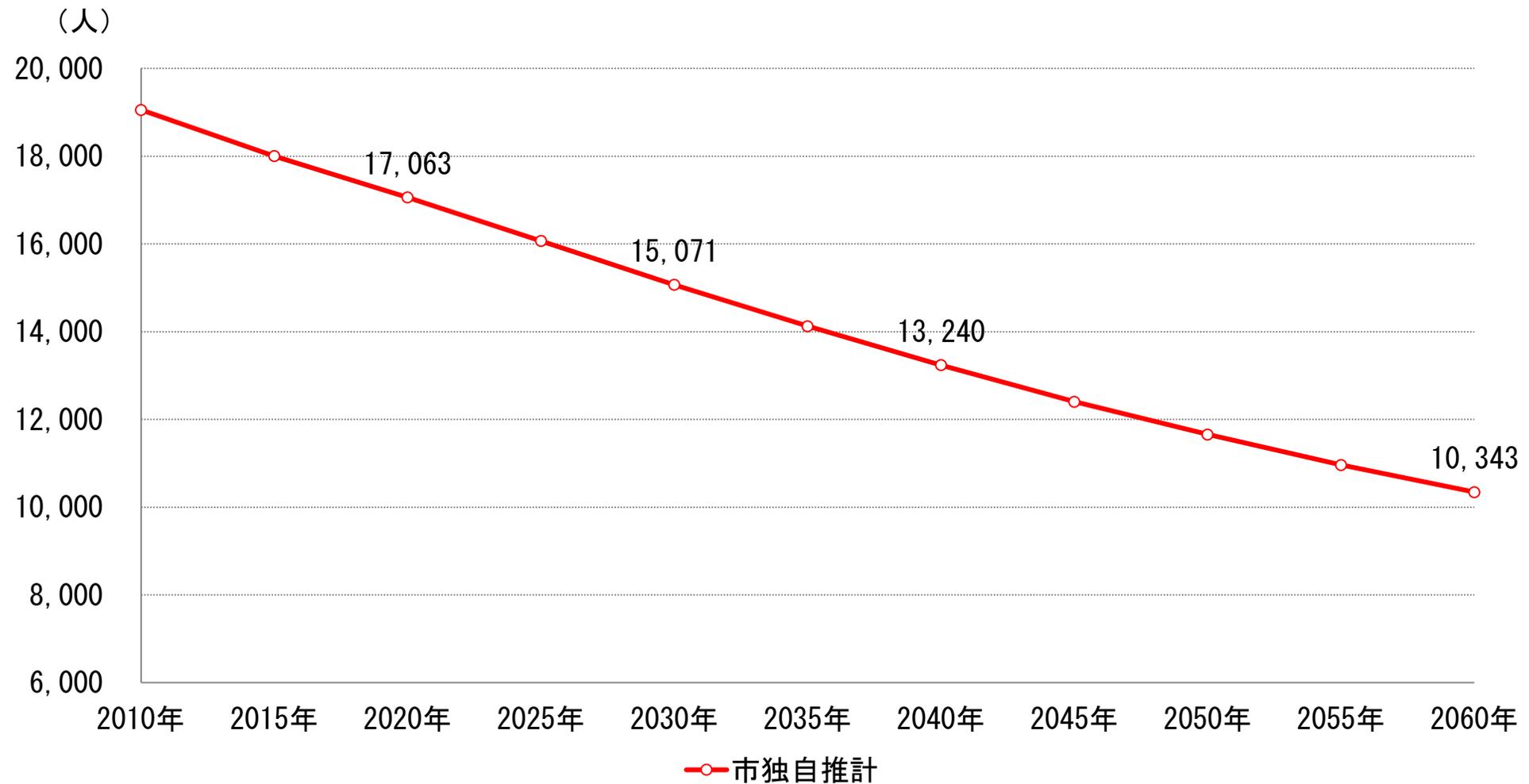
① 将来人口を見据えた計画づくり

- 「砂川市人口ビジョン」で掲げる将来目標人口
(市の独自推計)

令和42年(2060年) ~ 10,343人

令和12年(2030年) ~ 15,071人

将来目標人口（砂川市人口ビジョン）



② 市民と協働による計画づくり

市民と行政が一体となって、情報を共有しあい、意見交換を行いながら計画づくりに取り組みます。

なお、策定の経過や内容などについては、随時ホームページ等で公開します。



③ わかりやすい計画づくり

市民とまちづくりの目標を共有しながら、協働のまちづくりを進めるために、各施策において、「**施策の目標（ねらい）**」や「**施策を実現するための基本的な手段**」などを掲げ、将来の砂川がどのようなことを目指しているのかを明記した、わかりやすい計画づくりに取り組みます。

④ 『成果指標』を表した計画づくり

各施策にまちづくりの「ものさし」となる「**成果指標**」を設定し、計画に掲げたまちの姿にどのくらい近づいたか、また、各事業の取り組みがどのように貢献したかを計ることができる計画づくりに取り組みます。

⑤ 社会経済状況を考えた計画づくり

人口減少や税収入の減少など、地方自治体を取り巻く環境が変化する中において、地域の活性化につながる計画とするため、今後の財政見通しや社会経済状況などについて、検討を行いながら計画づくりに取り組みます。

3. 総合計画の概要

(1) 計画の構成～三層構造

- ①基本構想
- ②基本計画
- ③実施計画

(2) 計画の期間



(1) 計画の構成～三層構造

①基本構想

めざす都市像やまちづくりの目標を明らかにし、これらを実現するための基本的な施策の大綱（政策）を示す。

(2) 計画の期間

10年間



(1) 計画の構成～三層構造

②基本計画

基本構想で設定した将来目標や、基本的政策を実現するために必要な施策や目標等を示す。

(2) 計画の期間

10年間



(1) 計画の構成～三層構造

③実施計画

基本計画で示された施策に基づいて、事業内容や実施時期を明らかにした行財政運営の指針とするもの。

(2) 計画の期間

1次、2次は3年間

3次は4年間



4. 総合計画の策定スケジュール

第7期総合計画の策定にあたり、今年6月に砂川市総合計画審議会を設置し、市長からの諮問を受け、策定作業に取り組んでいます。

市民との協働のまちづくりを進めるため、市民の皆様からの意見を広く求めるため、意見反映の機会をつくる様々な取り組みを行っています。



会長 其田 勝則（砂川商工会議所会頭）
 副会長 岡本 昌昭（社会福祉協議会会長）

1号委員

学識経験を有する者

氏名	所属機関等
大橋 俊彦	砂川身体障害者福祉協会
佐藤 大将	(社)砂川青年会議所
瀬戸 敏子	砂川民生児童委員協議会
其田 勝則	砂川商工会議所
松原 重俊	空知歯科医師会(砂川地区)
明円 亮	空知医師会
山崎 義彦	砂川商店会連合会

2号委員

公共的団体の代表者

氏名	所属機関等
石家 裕二	砂川観光協会
岡本 昌昭	社会福祉協議会
河端 一壽	砂川市体育協会
久保 敬介	PTA連合会
佐々木 孝一	新砂川農業協同組合
高村 雄渾	砂川市町内会連合会
山田 巖	砂川商工会議所

3号委員

その他市長が必要と認める者

氏名	所属機関等
北市 裕之	公募
熊谷 仁美	公募
齊藤 邦宏	公募
高西 浩未	公募
坪江 利香	公募
中道 盛之	公募
八戸 めぐみ	公募

5. これまでの取り組み

- 1 市民意識調査（6月～7月実施）
 - ・市民アンケート
 - ・看護学生アンケート
 - ・高校生アンケート
 - ・中学生アンケート
- 2 市民意見の募集（6月～7月実施）
- 3 子どもワークショップ
（7月～8月に3日間実施）

1 市民意識調査（6月～7月実施）

○ 市民アンケート

18歳以上の市民を対象に、18歳以上人口の約1割
1,500人

○ 看護学生アンケート 93人

○ 高校生アンケート

砂川高校の全学年 283人

○ 中学生アンケート

砂川中、石山中の3年生 133人

市民アンケートの結果について

○ 市民アンケート

配付数 1,500通

回収数 598通

回収率 39.9%

○ まちづくりに対する満足度・重要度について

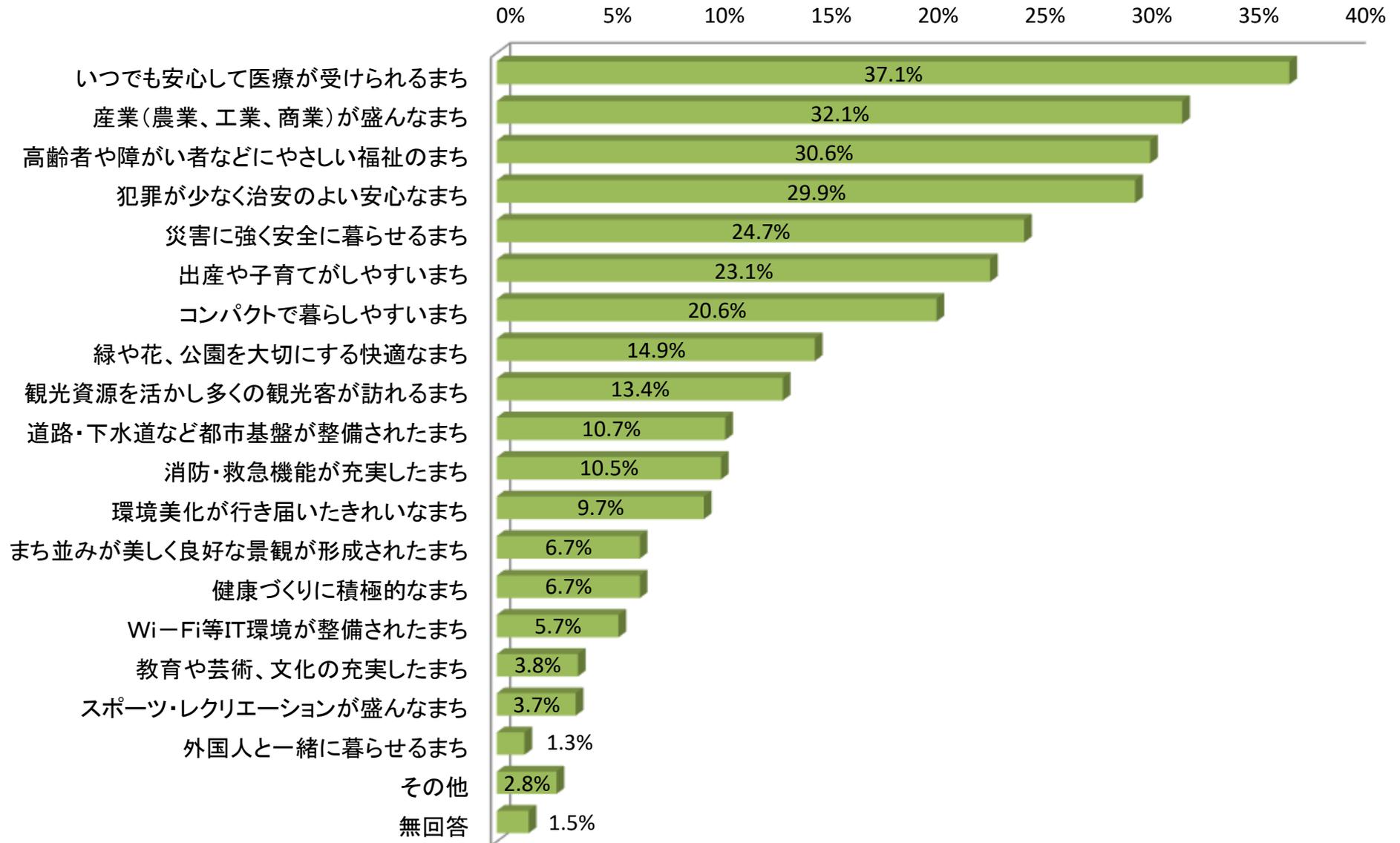
今回の市民アンケートでは、第6期総合計画でのまちづくりに関する61項目について、現在の満足度と今後の重要度をお聞きしました。

順位	満足度の高い項目			
	項目	ポイント	H28	
			順位	ポイント
1	消防・救急体制の充実	3.83	2	3.73
2	ごみの減量化やリサイクル	3.76	3	3.71
3	良質な水道水の安定供給	3.67	4	3.70
4	公共下水道の整備	3.62	1	3.76
5	医療体制の充実	3.46	6	3.45
6	環境汚染などを防ぐ公害対策	3.45	14	3.14
7	河川などの災害を未然に防ぐ環境整備	3.37	5	3.53
8	緑化の取り組みによる美しい景観づくり	3.35	7	3.39
9	健康づくり事業など保健活動の推進	3.33	10	3.28
10	図書館などの学習施設の充実	3.30	9	3.29
10	国民健康保険制度の充実	3.30	12	3.19

順位	満足度の低い項目			
	項目	ポイント	H28	
			順位	ポイント
1	商店街の活性化と中心市街地のにぎわい	2.34	1	2.13
2	雇用の確保・拡大と労働環境の充実	2.63	2	2.37
3	空き家・空き地対策	2.65	—	—
4	冬道の除雪状況	2.74	5	2.70
5	地元企業の育成と活性化及び新規企業の誘致	2.76	3	2.53
6	砂川の知名度アップ	2.78	4	2.64
7	外国人に対応した環境整備	2.82	—	—
8	公共交通機関(バス・鉄道)の利用のしやすさ	2.85	7	2.84
9	観光産業の発展やイベントの充実	2.92	8	2.87
10	婚活支援の推進	2.94	—	—

順位	重要度の高い項目			
	項目	ポイント	H28	
			順位	ポイント
1	冬道の除雪状況	4.44	1	4.36
2	医療体制の充実	4.31	2	4.28
2	消防・救急体制の充実	4.31	6	4.19
4	地震や風水害などへの防災対策	4.30	13	4.05
5	高齢者福祉の充実	4.26	7	4.19
6	交通安全対策	4.22	8	4.15
7	良質な水道水の安定供給	4.19	11	4.10
8	買物の便利さ	4.18	12	4.07
9	後期高齢者医療制度の充実	4.13	15	4.01
10	雇用の確保・拡大と労働環境の充実	4.11	3	4.25
10	生活道路の整備状況	4.11	21	3.95
10	商店街の活性化と中心市街地のにぎわい	4.11	4	4.22

順位	重要度の低い項目			
	項目	ポイント	H28	
			順位	ポイント
1	外国人に対応した環境整備	3.37	—	—
2	砂川SAスマートインターチェンジの利便性の向上	3.43	—	—
2	婚活支援の推進	3.43	—	—
4	公営住宅の整備状況	3.55	4	3.48
5	スポーツ活動への支援	3.58	3	3.50
5	芸術や文化に親しむ施設や機会の充実	3.58	1	3.50
5	情報通信ネットワーク環境の充実	3.58	2	3.50
8	緑化の取り組みによる美しい景観づくり	3.59	9	3.63
9	地域コミュニティ活動に必要な環境整備	3.60	6	3.55
10	市民参加による、まちづくりの推進	3.64	12	3.67
10	公園などの整備や利用のしやすさ	3.64	8	3.62
10	生涯学習の充実	3.64	7	3.60



（回答者数598人中）

2 市民意見の募集（6月～7月実施）

- テーマ 『砂川市がめざす まちの姿』
- 募集方法
 - ・ 郵便、ファックス
 - ・ Eメール
 - ・ 意見箱（地域交流センター、公民館に設置）



3 子どもワークショップ（7月～8月に3日間実施）

○ テーマ 『考えてみよう これからのすながわ』

○ 内容

- ・ 見てみよう「わたしたちのまち」
- ・ 考えてみよう「砂川のよいところ、
よくないところ」
- ・ 発表してみよう「将来の砂川について」

